

- 対象分野が異なれば、異なるクラウドシステムが必要
- 優先順位をつけて順に開発日程を組む必要あり（下記2つが優先か？）

MCC向け開発

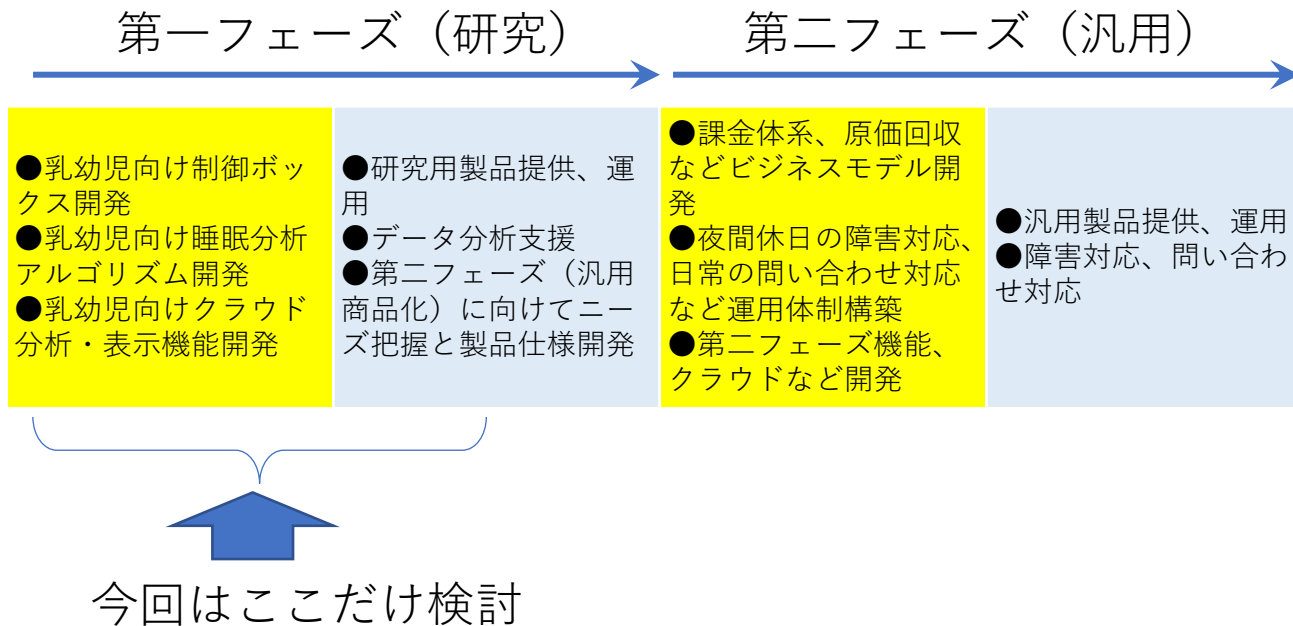
名古屋市立大向け開発

	対象分野	主な用途	特に重要な機能開発	監視方法
1	介護施設	<ul style="list-style-type: none"> 健康監視（心拍数、呼吸数） 睡眠レベル監視 離床監視 1人に対して年レベルの長期使用 	<ul style="list-style-type: none"> 睡眠レベル判定機能 離床判定機能（精度向上検討中） 	介護センタ 1カ所から多数を監視
2	病院 （成人）	<ul style="list-style-type: none"> 病状監視（心拍数、呼吸数） 一晩に何度起床したかなど、睡眠レベル監視 1人に対して長くて3カ月程度使用 	<ul style="list-style-type: none"> 急性異常検出機能 ナース向けに状況まとめ日報出力機能 	ナースセンタ 1カ所から多数を監視
3	病院 （乳幼児）	<ul style="list-style-type: none"> 新生児、乳幼児の健康状態モニタ 	<ul style="list-style-type: none"> バイタル計算の乳幼児サポート 乳幼児用睡眠レベル判定機能 乳幼児向け監視項目の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ナースセンタ 1カ所から多数を監視
4	ホテルなど	<ul style="list-style-type: none"> 宿泊者への睡眠レベル判定サービス 1人に対しては数日以内の使用 	<ul style="list-style-type: none"> 睡眠レベル判定機能 分かりやすい解説機能 	フロント or 宿泊者本人
5	個人 （慢性疾患監視）	<ul style="list-style-type: none"> 長期モニタにより、過去データとの比較で緩慢な異常傾向を検出、通知する。 病気の種類により監視項目が異なる。 	<ul style="list-style-type: none"> 異常傾向の判定機能 ゆっくりした異常傾向の通報機能（医療機関向け通報機能） 	本人および医療機関
6	個人 （通常健康管理）	<ul style="list-style-type: none"> 日々の心拍、呼吸、λ、睡眠レベルを数年という長期間で監視。 睡眠レベル監視。（毎日～数年） 	<ul style="list-style-type: none"> 健常人に対して、生活上の注意コメントを出力する機能 	本人

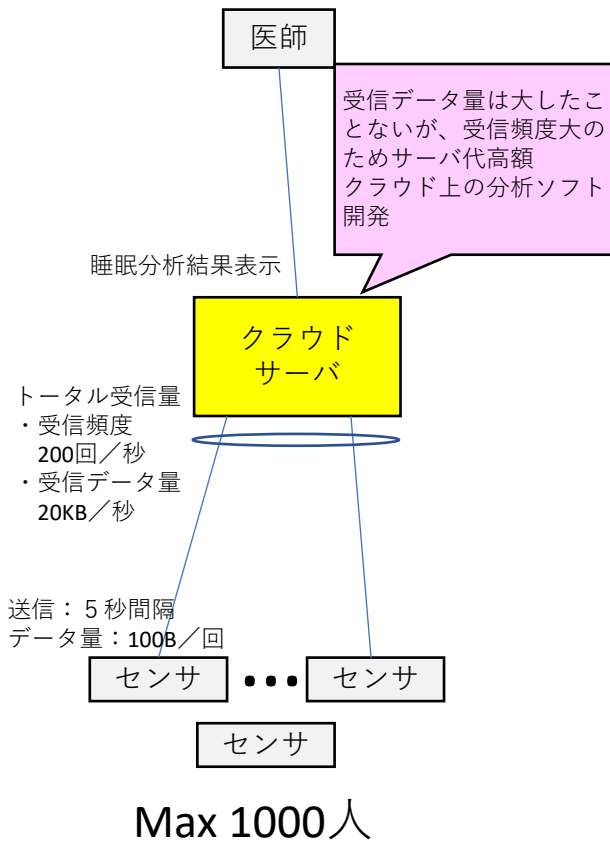
乳幼児向け機能について検討

●乳幼児向け健康（睡眠？）モニタ開発の位置付けは？

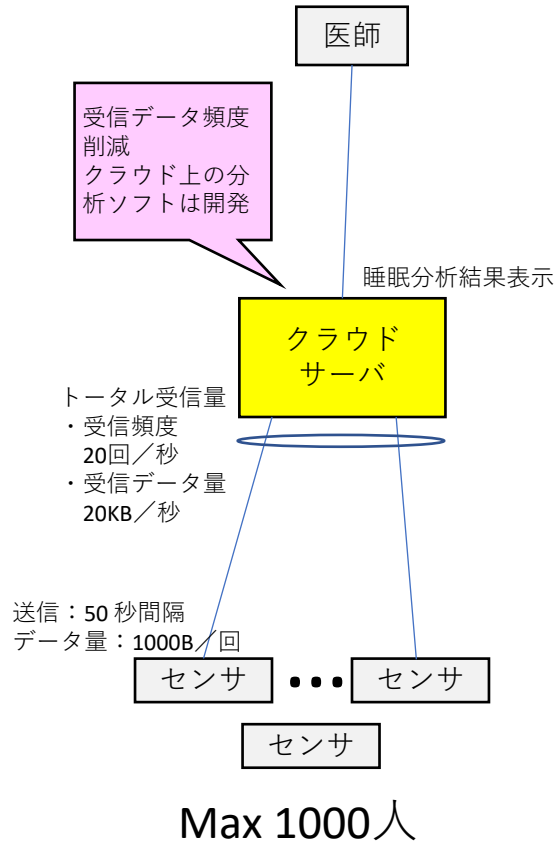
- ・第一フェーズ：名古屋市立大、または他の乳幼児病院における **研究用**
- ・第二フェーズ：一般の産婦人科病院に向けての **汎用商品**



構成案 1 豪華版



構成案 2 センサデータ送信 削減版



構成案 3 最小機能版

